

日高軽種馬協なり

HBA

日高軽種馬農業協同組合

☎0146-22-2258 FAX 22-3452

令和5年3月1日

395

第 号

種 牡 馬 展 示 会 開 催 さ れ る

2月上旬、イーストスタッドでの展示会を皮切りに9カ所の各スタリオンで種牡馬展示会が開催された。生産者は新たに繋養される新種牡馬や、トレンドの種牡馬を真剣な眼差しで確認していた。

イーストスタッドで展示された種牡馬は24頭、うち3頭が新種牡馬だった。新種牡馬キングオブコージはロードカナロア産駒で、いここに2020年カルティエ賞年度代表馬となったガイヤースがいる良血馬。3歳シーズンはマイルを中心に走っていたが、距離延長を試みた4歳シーズンが始まると4連勝で目黒記念を制した。その後は骨折で長期休養を経験するが、6歳になった昨年のAJCCで復活の優勝を果たした。種付料は受胎条件20万円と発表された。

社台スタリオンステーションで展示された種牡馬は30頭、うち2頭が新種牡馬だった。新種牡馬サリオスはハーツクライを父に持ち、きょうだいにサラキア、エスコラ、サリエラなど多くの活躍馬を輩出する優秀なファミリー。デビューから3連勝で朝日杯フューチュリティステークスを制すると、春のクラシックでは三冠馬コントレイルの後塵を拝するも、いずれも2着となり能力の高さを示した。その後は安田記念での接戦や2度の毎日王冠制覇などの実績を残した。種付料は受胎条件150万円と発表された。

ビッグレッドファームで展示された種牡馬は6頭。新種牡馬は居ないものの、復帰初年度産駒のキタウイングがフェアリーステークス

で重賞2勝目をあげるなど勢いのあるダノンバラードや、本年初年度産駒が1歳を迎えたウインブライトなどが展示された。

優駿スタリオンステーションで展示された種牡馬は29頭、うち4頭が新種牡馬だった。新種牡馬チュウワウィザードは祖母にルヴァンスレーヴなどを輩出する名牝オータムブリーズを持つ良血馬。大きく崩れない堅実さを武器にチャンピオンズカップなどGIを4勝し2021年のドバイワールドカップでは2着するなどワールドクラスの実力を示した。種付料は受胎条件で120万円と発表された。

ブリーダーズスタリオンステーションで展示された種牡馬は18頭、うち新種牡馬は1頭だった。新種牡馬グローリーヴェイズは4歳になると本格化し、日経新春杯で重賞初制覇を飾ると、続く天皇賞(春)ではクビ差で惜敗するものの現役屈指の実力を慰労した。その後は2度の香港ヴァーズ制覇や京都大賞典制覇など2400mで滅法強い印象を与えた。

(次頁へ続く)



軽快な展示を披露したカラヴァッジオ

種付料は受胎条件で100万円と発表された。

JBBA静内種馬場で展示された種牡馬は6頭、うち新種牡馬は1頭だった。新種牡馬カラヴァッジオは国問わずに幾多のG I ウイナーを輩出するスキヤットダディを父に持ち、自身もフィニクス賞で初G I 制覇すると現役引退までにスプリント戦を中心に走り10戦7勝という輝かしい戦績を誇示した。持ち前のスピードと仕上がりの早さには期待のかけるところだが、持ち込みなど既に5頭が日本からデビューした産駒のなかから、アグリが阪急杯を制し、本邦初重賞制覇を達成した。種付料は前払不受胎返還条件で300万円と発表された。

アロースタッドで展示された種牡馬は35頭、うち新種牡馬は4頭だった。新種牡馬ジャンダルムは父にキトゥンズジョイ、母に名スプリンターとして名を馳せたビリーヴを持つ血統。2歳時にはホープフルステークスで2着となり、3歳時には日本ダービーまで駒を進めたが、以降は距離を短縮し2021年にスプリント戦へ舵を切ると才能が開花した。昨年のスプリンターズステークスではスピード

を活かした先行押切りの競馬で後続を封じ込めG I 初制覇を成し遂げた。種付料は受胎条件100万円と発表された。

レックススタッドで展示された種牡馬は27頭、うち新種牡馬は5頭だった。新種牡馬オメガパフュームは明け3歳1月にデビューすると、着実にステップアップし、暮れには東京大賞典で初のG I 制覇を果たした。それから日本競馬史上初の同一G I 競走4連覇の大偉業をはじめ、G I 競走で12度の連対実績が示す通り息の長い活躍を見せた。種付料は受胎条件50万円と発表された。

ダーレージャパンでは期間を設けてDarley Open House 2023が開催され、新種牡馬1頭を新たに迎え11頭が展示された。新種牡馬ウィルテイクチャージは、日本では母の父としてコントレイルやスワーヴリチャード、ジャックドールなどを送り出しているアンブライドルズソングの産駒。母はG I 競走3勝のテイクチャージレディで、近親にもテイクチャージインディやオハマビーチなどG I 馬が多数いる優秀なファミリー。種付料は出生条件120万円と発表された。

理 事 会 の 内 容 に つ い て

【第1回理事会】

◇令和5年1月20日 13時00分 静内支所

〈報告事項〉

1. 令和4年度北海道市場運営協議会の内容について
2. (一社)北海道軽種馬振興公社
令和4年度第1回業務運営委員会の内容について
3. 第1回総務・診療委員会の内容について
4. 人事異動の内容について

〈議 案〉

1. 令和4年度事業報告並びに収支決算の内容について

【第2回理事会】

◇令和5年1月31日 13時00分 静内支所

〈報告事項〉

1. 第1回市場委員会の内容について
2. 第2回総務・診療委員会の内容について

〈議 案〉

1. 令和4年度決算監査について
2. 令和4年度剰余金処分案について
3. 令和5年度事業計画並びに収支予算案の策定について
4. 市場業務規程の改正について
5. 第52回総代会提出議案について
6. 固定資産(車輛)の取得について

【第3回理事会】

◇令和5年2月21日 13時00分 静内支所

〈報告事項〉

1. 各振興会総会時の組合への意見要望等の内容について
2. 第2回役員選任全体推薦会議の内容について
3. 第3回総務・診療委員会の内容について
4. 人事異動の内容について

〈議 案〉

1. 第52回総代会提出議案について
2. 給与規定の一部改正について

第52回総代会開催のお知らせ

日 時 令和5年3月17日(金) 午前10時30分～

場 所 新ひだか町公民館・コミュニティセンター
(新ひだか町静内古川町)

〈提出議案〉

- 議案第1号 令和4年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案および
注記表の承認について
- 議案第2号 令和5年度事業計画並びに収支計画の承認について
- 議案第3号 令和5年度賦課金の賦課および賦課徴収の方法について
- 議案第4号 役員報酬の支給について
- 議案第5号 系統団体等に対する出資・出えんについて
- 議案第6号 役員の補欠選任について
- 議案第7号 退任役員に対する退職慰労金の支出について

総会開催のご理解及び「議決権行使書面」「委任状」の提出をお願いします

本年も総会シーズンを迎え、組合員の皆様には時節柄出産シーズンと重なり大変ご多忙のことと存じます。HBA総代会及びJBBA総会は本年もコロナウイルス感染症の発生状況に鑑み、規模を縮小して開催いたしますのでご理解の程宜しくお願いいたします。

総代の皆様の議決権は書面でも行使できますので、ご面倒でも「議決権行使書面（HBA総代の皆様へは葉書を同封しています）」「委任状」提出のご協力をお願いいたします。

議決権行使書面につきましては、同封の「議決権行使に当たっての留意事項」を必ずご一読のうえ、ご記入下さい。HBAの議決権行使書面の提出期限は3月16日午後5時までです。（投函される場合は、3月15日までに投函をお願いします。）

○日高軽種馬農業協同組合 第52回総代会（上記日時にて開催）

○公益社団法人 日本軽種馬協会 令和5年度通常総会

（3月23日(木) 13時30分～ 第一ホテル東京（東京都港区新橋1-2-6））

※公益社団法人 日本軽種馬協会総会委任状は、3月17日（金）までに下記宛FAX送信、または、郵送願います。

〒056-0002 北海道日高郡新ひだか町静内神森175-2

日高軽種馬農業協同組合 総務部 宛

T E L : 0146-42-1200 F A X : 0146-43-3464

ウシュバテソーロ ビッグタイトルを連取

2月1日、川崎競馬場でおこなわれた第72回川崎記念（Jpn I）でウシュバテソーロ（静内・（有）千代田牧場生産）が勝利し、年末の東京大賞典（G I）に続いてG I 競走連勝となった。東京大賞典と川崎記念を連勝するのはホッコータルマエ以来、現在の施行距離になってからは史上6頭目の快挙だった。

ウシュバテソーロは2019年8月の新潟芝1800mでデビュー。その後は芝中距離路線で頭角を現し準オープンまで出世するが、ダート戦初出走となった2022年4月の横浜ステークス（東京ダート2100m）で上がり34.0秒の次元の違う末脚で圧勝するとダート路線へ変更した。その後は、ブラジルカップ（L）、カノープスステークス（OP）に勝利すると、重賞初挑戦となった東京大賞典（G I）では並み居る強豪馬を相手に上がり最速の末脚で勝利をおさめ、初の重賞制覇・G I 制覇を達成した。

それから僅か一か月後の川崎記念で対峙することとなったのは2021年のJRA賞最優秀ダートホースに輝いたテーオーケインズ。2022年もJBCクラシックを制するなど衰えを見せない王者と、ダート界の新星の初対決に、単勝オッズでテーオーケインズが2.0倍、ウシュバテソーロが2.6倍を示したようにファンは一騎打ちを期待した。

レースでは、外枠からライトウォーリアが後発を決めハナを奪うと、内枠からスタートしたテーオーケインズはやや抑えながらその

後ろのポジションを取った。先団が固まりつつあるなか、スタートで後手を取ったテリオスベルが押しながら1周目スタンド前でハナを奪いレースの主導権を握った。先団を見ながらレースを進めるウシュバテソーロはじわじわとポジションを上げながら2周目2コーナーを迎えるころにはテーオーケインズの後ろを取る絶好のポジションを獲得した。3コーナーを過ぎ、各鞍上の手が動き始めるなか楽な手応えのテーオーケインズは2番手を走るライトウォーリアの外を、やや促しながらウシュバテソーロはライトウォーリアの内を選択し4コーナーを回る。追走に一杯になったライトウォーリアとテリオスベルとの間に1頭分のスペースが開いたところをウシュバテソーロが迷わず飛び込み直線入り口で先頭に立つと後続を引き離しにかかる。外から懸命にテーオーケインズも追い上げを試み、2頭のマッチレースへ突入するがその差が覆ることはなかった。

ウシュバテソーロの父はオルフェーヴル。初年度産駒からエポカドーロ、ラッキーライラックといった芝のG I ウイナーを輩出したが、かしわ記念を勝ったショウナンナデシコやブリーダーズカップディタフを勝ったマルシュロレーヌなど、近年はダート上級での活躍も目立っている。ウシュバテソーロは今後どれだけのタイトルを積み重ねるのか、活躍を期待したい。

人事異動のお知らせ

【異動】

〔1月10日付〕

神垣 歩

競走馬のふるさと日高案内所 兼
総務部総務課経理係

〔2月1日付〕

兼田 雄基

診療事業部事務課浦河担当係 兼
管理部管理課管理係

【契約採用】

〔12月1日付〕

鈴木 和代

総務部総務課総務係

〔2月1日付〕

高橋 卓也

業務部業務課業務係

令和5年度 ホッカイドウ競馬開催日程

4月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	
																			←	→		門①				→	エトワール賞				
5月	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水
			←	北斗盃			門②			→	コスモパルク記念						←	→		門③			→	ヒダカソウカップ						←	→
6月	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	
	←	北海道SC		門④			→					←	→	北海道優駿				門⑤			→	赤レンガ記念					←	→	栄冠賞		
7月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月
	門⑥			→	G門別SP	→	ノースクイーンカップ				←	→	リリーカップ		門⑦			→	→						←	→	サッポロCCC		門⑧		
8月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木
		→						←	→	BGJC		門⑨				星雲賞 旭岳賞	→	フリーダーズGC					←	→	フルールカップ		門⑩			→	王冠賞
9月	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	18 月	19 火	20 水	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火	27 水	28 木	29 金	30 土	
					←	フローラルカップ イノセントカップ			門⑪			→	ウポポイASP						←	→	サンライズカップ			門⑫			→	瑞穂賞			
10月	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	31 火
			←	→	ネクストスター門別		門⑬			→	プロッサムカップ						←	→		門⑭				→							
11月	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水	9 木																						
	←	エーデルワイス賞	→	JBC2歳優駿	門⑮			→	道営スプリント 道営記念																						

令和5年度ホッカイドウ競馬の取組概要について

1 開催日程

4月19日（水）から11月9日（木） 82日間（前年比3日減）15開催

2 本賞金（見直し・増額）

○重賞競走〔DG除く〕（見直し・★増額）

〔↑は昨年より増額した重賞競走〕

グレード	2歳	3歳	3歳以上
H1	1,000万円	1,000万円	2,000万円、1,000万円
	ネクストスター門別（新設）、サンライズC↑	北海優駿	道営記念、道営SP
H2	500万円	600万円	600万円
	栄冠賞↑、プロッサムC、ブリーダーズGJC	王冠賞↑	瑞穂賞↑、ウボポイオータムSP↑、ノースクイーンC↑、コスモバルク記念↑
H3	400万円	500万円	500万円
	イノセントC↑、フルールC↑、フローラルC↑、リリーC↑、サッポロクラシックC	北斗盃、星雲賞（3歳以上→3歳）	エトワール賞↑、ヒダカソウC、旭岳賞、赤レンガ記念、グランシャリオ門別SP
※重賞競走体系の見直し		北海優駿、王冠賞、北斗盃の全てに優勝： 褒賞金2,000万円 。 2競走に優勝： 褒賞金250万円	

○JRA認定競走（★増額）

ウィナーズチャレンジ競走、ターフチャレンジ競走 **250万円**（※昨年より30万円アップ）

○3歳以上競走（★増額）

最低賞金（一般競走のC3～C4） **40万円**（※昨年より10万円アップ）

※一般競走のB1～B4及びC1～2、特別競走のC1～4もそれぞれ**昨年よりアップ**

3 出走手当（見直し・増額）

○1走目出走手当（★増額等）

DG、重賞、準重賞競走	12万円／頭	（※昨年より1万円アップ）
上記以外	10万円／頭	（※昨年より1～2.5万円アップ）
スーパーフレッシュチャレンジ競走	20万円／頭	（※通常出走手当の2倍）

○同一開催2走目（★増額）

第2回開催まで1走目と同額を支給し、第3回開催以降は5万円を支給。

なお、3歳以上競走（C4除く）は、従前どおり第8回開催まで1走目と同額を支給し、第9回開催以降は5万円を支給。

4 着外6着以下の入着馬手当（継続）

DG、重賞競走において下記手当を支給。

区分	DG	重賞
3歳・3歳以上	20万円／頭	10万円／頭
2歳	15万円／頭	5万円／頭

※DGでは着外手当の外に特別出走奨励金支給されます

5 早期出走奨励金（拡充）

第2回開催までの出走馬に対し1走につき下記奨励金を支給（同一開催2走目除く）。

区分	第1回	第2回
3歳・3歳以上	4万円／頭	3万円／頭
2歳	4万円／頭	3万円／頭

（※通常奨励金より1～2万円アップ）

6 冬期在厩3歳馬手当（★新設）

令和4年度の閉幕日まで在籍していた2歳馬が、転厩せずホッカイドウ競馬在籍のまま翌年度の第2回開催までに出走した3歳馬の1走目に対し**30万円**を支給。

7 3歳馬春期出走奨励金（継続）

認定馬並びに収得賞金要件馬がホッカイドウ競馬所属で11月から翌年度開催初日前までのJRA特指競走に出走し、3歳時に同所属として第4回開催までに出走投票した場合**30万円**を支給。

8 冬期他場重賞遠征費補助（★新規）

令和5年度の閉幕日の翌日から翌年3月末までの間に、ホッカイドウ競馬在籍馬が他場の重賞競走に出走する場合、※70万円を上限に競走馬の輸送費を補助（令和6年度の北海道の重賞競走出走が条件）
※主催者等から支給される競走馬輸送費を除いた差額

9 副賞等（継続） ※金額は見込み（昨年の例）

○2歳競走の副賞（継続）

地方競馬全国協会様の優良2歳馬導入促進事業による支援のもと、JRA認定競走以外の2歳競走の1着馬から5着馬までの馬主に ※50万円～3.5万円の副賞を贈呈予定。

○牝馬限定競走の副賞（継続）

公益社団法人日本軽種馬協会様からの支援のもと、牝馬限定競走の優勝馬主に ※40万円～20万円の副賞を贈呈予定。

○カウントアップチャレンジ競走の実施（継続）

一般社団法人ジャパンプリーダースカップ協会様からの支援のもと、3歳以上重賞競走において、定めたカテゴリーの競走に多勝利した馬主及びきゅう舎関係者に報償金を贈呈予定。

カテゴリー	報償金（ボーナス）	対象競走数
S（短距離）	2勝：※200万円～ 4勝以上：※ 800万円	エトワール賞ほか4競走
M（マイル・中距離）	2勝：※200万円～ 5勝：※1,000万円	コスモバルク記念ほか4競走
L（牝馬）	2勝：※200万円～ 3勝：※ 500万円	ヒダカソウカップほか2競走

※上記金額を馬主及びきゅう舎関係者で分配

○スタリオンシリーズ競走の実施（継続） ※重賞競走及び2歳・3歳以上の特別競走で実施予定。

一般社団法人ジャパンプリーダースカップ協会様及び公益社団法人日本軽種馬協会様からの支援のもと、優勝馬の馬主もしくは生産牧場へ翌年度種付権利を副賞として贈呈する「スタリオンシリーズ競走」を要請中。

10 輸送費に対する補助事業（継続）

一般社団法人北海道馬主会様協力のもと、輸送費補助を次のとおり実施。

対象馬は、「過去にホッカイドウ競馬所属で出走後、他場に転厩し、今年度ホッカイドウ競馬に転入する3歳以上馬」とし、今年度ホッカイドウ競馬に所属し出走した場合、下記金額を支給

区 分		3歳馬		4歳以上馬
		北海道馬主会会員	会員以外	会員・会員以外
第1開催 出走馬	東 北	12万円/頭	8万円/頭	8万円/頭
	関 東	14万円/頭	10万円/頭	10万円/頭
	上記以外	16万円/頭	12万円/頭	12万円/頭
第2開催 出走馬	東 北	10万円/頭	6万円/頭	6万円/頭
	関 東	12万円/頭	8万円/頭	8万円/頭
	上記以外	14万円/頭	10万円/頭	10万円/頭
第3・4 開催出走馬	東 北	6万円/頭	2万円/頭	2万円/頭
	関 東	8万円/頭	4万円/頭	4万円/頭
	上記以外	10万円/頭	6万円/頭	6万円/頭

11 購入馬に対する補助（継続・拡大）

一般社団法人北海道馬主会様協力のもと、馬主会会員の希望者を対象に、3歳8月末までホッカイドウ競馬に在厩・出走することを条件に下記金額を支給

- ・購入価格200万円以上400万円未満 100万円（15頭上限）
- ・購入価格400万円以上 200万円（15頭上限）

（※昨年より購入価格水準を50～100万円引き下げました）

令和5年度 中央競馬生産牧場賞等交付基準

(単位 万円)

レース区分 賞 区 分		G 1・Jpn 1 競走	その他の重賞競走	リステッド競走	重賞競走以外の 特別競走	一般競走	
						1勝以上	新馬・未勝利
1着	生産牧場賞	100	65	50	45	38	34
	繁殖牝馬所有者賞	130	80	55	50	40	36
2着	生産牧場賞	40	26	20	18	15	14
	繁殖牝馬所有者賞	52	32	22	20	16	14
3着	生産牧場賞	25	16	13	11	10	9
	繁殖牝馬所有者賞	33	20	14	13	10	9
4着	生産牧場賞	15	10	8	7	<u>4</u>	<u>4</u>
	繁殖牝馬所有者賞	20	12	8	8	<u>4</u>	<u>4</u>
5着	生産牧場賞	10	7	5	5	<u>3</u>	<u>3</u>
	繁殖牝馬所有者賞	13	8	6	5	<u>3</u>	<u>3</u>

外の出走があった場合は下表のとおり交付

レース区分 賞 区 分		国際の G 1・Jpn 1 競走	その他の 国際の重賞競走	リステッド競走	重賞競走以外の 国際のオープン 特別競走	一般競走
1着	生産牧場賞	150	95	65	55	45
	繁殖牝馬所有者賞	180	110	70	60	47
2着	生産牧場賞	60	38	26	22	18
	繁殖牝馬所有者賞	72	44	28	24	19
3着	生産牧場賞	38	24	16	14	11
	繁殖牝馬所有者賞	45	28	18	15	12
4着	生産牧場賞	23	14	10	8	<u>4</u>
	繁殖牝馬所有者賞	27	17	11	9	<u>4</u>
5着	生産牧場賞	15	10	7	6	<u>3</u>
	繁殖牝馬所有者賞	18	11	7	6	<u>3</u>

※下線部については本年追加になったものです。